

写真でみる
山田一族
豪邸めぐり



・推定時価

9000万円

・評価額

家 512万3千円

±1413万5千円

山田
邸

〔平野区〕

にある。このあたりは、まだ田畑が残っている新興住宅地。鉄筋コンクリート二階建、陸屋根造りで、なるほど立派なものだが、外装に手をかけてないので、まだ新しい割には見はえがしない。

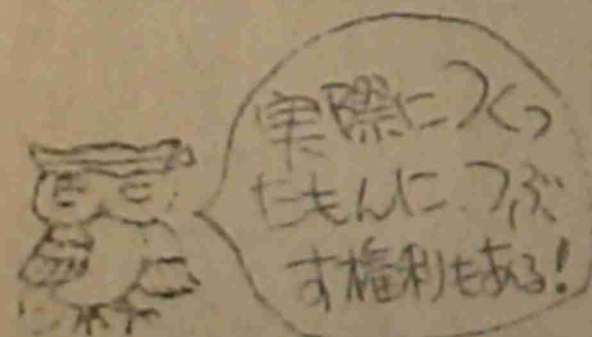
扉の高さが二メートル五〇はあり、表の道路からは一切なかのぞけないようになっている。

一五〇坪ほどの敷地の半分は庭だが、植木も少なく、一層して余計なことに錢を使つてなさそうな建て方は、治の人柄がうかがえて面白い。土地は全部妻和子名義になっており、家の8/10が治、残りが一七才の長男名義になっている。



↑まんだある。

・推定時価 94万円
 ・評価額
 家屋 516万4千円
 土地 1453万53百円



山田 邸
 邸とよく似たつくりで一部三層建てでまだ新しい。
 立派な屋根付の門はステンレス製で、やはり成金趣味。
 土地建物とも夫婦名1/4ずつの所有になっている。一族の中心的存在の二人だが、割合質素な感じだ。「千代」よりはほるかに爆えにくい造りになっている。

南海平野線桃ヶ池下車、南へ十分程度の所。洋館風の造りだが、一族の邸宅の中では一番古い。表札だけは「(亭主)になつてゐるが、土地建物とも数々の名義になつてゐる。この一族に養うにくるとこいう扱いをうけるのである。敷地もせいぜい五〇坪程度だ。

・推定時価 44万円
 ・評価額
 家屋 137万14円
 土地 765万16百円

山田 邸



・推定時価 74万円
 ・評価額 家 303万14円、土 1247万19百円

山田 邸

阿倍野区

値段は高い所。水テルキヨタキ、(有)新光、(有)東洋銀座の事務所との併用住宅になつてゐる。





静な住宅街にある。鉄筋コンクリート二階建、庭屋
根張りまで新築。表札さのそいでいると、中から
ウー、ワン
ワン。庭は
それほど広
くないが、
植木をふん
だんに使い、
※次のペー
ジにつづく

(前のページから) 中でもあって、？万円の
コイが泳いでいる感じ。庭柱に響いてみたが
中はのぞけなかった。となり
の四層建新築マンションも
の所有。ただし、両方とも
土地は雲 〇の名義になっ
ている。両方合わせると、二
億円は程々に下らない。尚、
〇はドヤ組合の常務理事

・推定時価
・評価額-住宅1340
万74円、マン3345万
6千円、±3294.95万

(夏野のくろ雑感)
大きな家ばかり見て回っていると、三、四
軒目あたりにはると大したことのないように
思えてくるから不思議だ。
地図と中古のカメラを片手に二人で目的の家
を探す。大さそうな家に目星をつけて番地な
ど気にせず行ってみると不思議なぐらゐり当た
りたりする。色んな角度から写真をとり、通
行人を気にしながら電柱によじ登ったり肩車
をしたり。思い切って中へ入れてもらうこと

も考えだが、そこまではしなかった。

一族の邸宅のまわりには必ずといってよい
ほど大きな庭はない。皆その近所ではお山の
大将なのだが、派手な門構、高い塀など似かよ
った点も多かった。そしてここまでは取り上げ
なかつた笹ヶ崎の山田博文(千成の1/3所有)
邸を除いて、南海沿線にあり、笹ヶ崎へ通っ
てくる箱根御身方でもある。

いいなあ、うらやましいなあ、などといの
ちでや、はり響いたりして、回っているとア
ホらしくなってしまう。

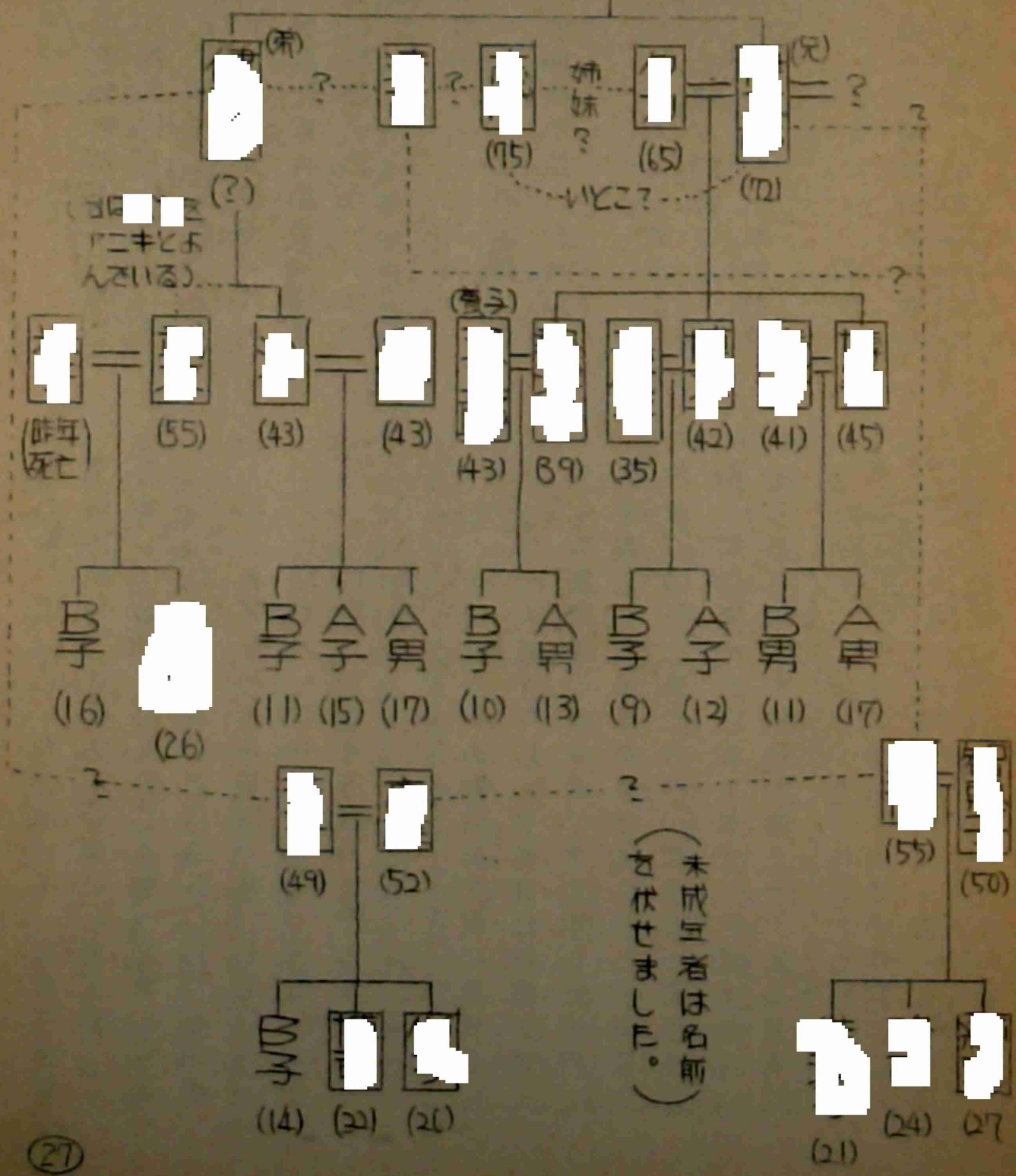
よくよくいじけてくるから、自分の心の食
しさを痛感するのである。そして、もし自分
が山田一族ほどの金と不動産を持ったら、ど
んな家に住むことになるだろうかと思像した
りもした。結局ありもしないことを想像した
すえ、またアホらしくなるのである。

はたらけどはたらけど山田ふとらす
ばかりなり じっと手を見る

山田一族之系図

※ 住民票をもとに、登記簿や関係者の証も参考にして作成。
 不明部分は「？」または「？」をつけた。＝は夫婦関係。
 ※※ □は土地の権利をもっている人物。名まえの下の()
 内の数字は、本図発行日現在の年齢。

これが
山田一族だ



（前ページ）の説明（補足）

☆ 一族で一番の高額所得者というこ

とになっており持ちドヤも多く、キ
ンドリ洋服店とも関係がある。

☆ 一家 株式会社ホテルキヨタキ、有限

会社新光、有限会社東洋銀座（いず
れもドヤ経営の巨額の会社）の三つ
ともこの一家のもの。

◇（株）キヨタキは、昭和四二五一二月設立

（資本金五〇〇万円）現在の資本総額は二
千二百万円、代表取締役、取締役

◇（有）新光は、昭和三七五一二月、資本金八

〇万円で設立、現在の資本総額は二千七
百五〇万円、代表取締役、取締役は

◇（有）東洋銀座は、昭和三六五六月、資本金

五〇万円で設立、現在の資本総額は

五五〇万円、代表取締役は、

市入線に行つたらしく現在はい

を名乗っている、取締役、監査役

次女を除いて社長さん重役さん御一家

☆ だがこの人のことを「兄貴」とよ

んで一目おいていらしう。本当の

兄弟がどうかははつきりしない。

ちとせしを所有。また、去年一二月

に死んだ重は「ホテル末広」を

所有。

一口メモ

千成は当日の宿泊者全員に見舞金
一人五千円と、関係者には宿泊券

を、大阪府より五千円、大阪市も五千円

の見舞金と日用品肌着が贈られた。また

死者には弔慰金三万円、重傷者一万五千

円、軽傷者一万円は大阪府と大阪府から

贈られた。ドヤ組合、大宿ニユース（多

おわび

訂正

五ページヨキ成ホテルあれこれ
の島の床面積「一四一九二」は

「二四一九二」、「五〇三、一五」は

ハの二、一五のまちがひでした。